

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
チーム医療演習	4年次 前期	必修	演習	1単位（15時間）	鹿島 ゆかり ※
授 業 概 要					
<p>多様化する国民のニーズに対応するには、保健医療福祉専門職の連携協働によるサービスの提供と資質の向上が必要である。これら多職種で構成されるチームメンバーが連携協働して援助活動を行っていくためには、チームメンバー同士が相互に役割を補い合い、学習し合うことでチーム力を高め、連携協働するチームとしての自己の専門性を高めていく必要がある。ここでは、北里大学のチーム医療演習に参加することで、病院における多職種の専門性を理解するとともに、チーム医療の構成員として自己の専門性を活かし、チームで連携協働していく力を養う。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の援助活動に携わる職種を列举する。 2. 多職種の役割を学び、多職種への理解を深める。 3. 各職種の専門性、役割及び責任を相互に関連づけて説明する。 4. チーム医療における看護の専門性を説明する。 5. グループワークへ参加し、メンバーと連携協働し、演習課題を達成する。 					
実務経験のある教員					
鹿島 ゆかり：実務経験を踏まえ、多職種を目指す学生同士がチームになり事例検討を進める演習をファシリテートする。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	1. チーム医療・多職種との協働の概要				鹿島 ゆかり ※
	2. チーム医療演習ガイダンス				
2-8	3. チーム医療演習（北里大学） 北里大学の医療系の学科と共同で行う				
学 習 方 法					
<p>演習を中心に学習を進める。 文献、新聞、TV、インターネット、その他から情報を自ら得て、自ら考え追求していく姿勢が必要である。</p>					
評 価 方 法					
<p>〔評価方法〕 チーム医療演習の参加後のレポートで評価を行う。</p>					
先 修 科 目					
チーム医療論					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕 インタープロフェッショナル・ヘルスケア 実践チーム医療論 実際と教育プログラム 水本清久ら編 医歯薬出版</p>					